



十月十五日(日) 小田床天満宮の例大祭が厳かに執り行われました。例年通り、午前十時半よりしめやかに神事が行われ、十一時にお発ちの運びとなりました。しかし、今年はあいにくの雨。ここ数十年、小田床天満宮の例大祭では「雨は降らない」と言い伝えられていましたが、急遽、順路を変更し、旧下田南小学校の体育館を御仮屋として出立しました。

今年の行列は、獅子舞と鈴振りは昨年と同じメンバーで、御輿に新しく佃哲二さん、本渡の嶋尾奏汰さん(中村千明さんのご紹介)が加わってくださいました。また、昨年はたった一人だった笛に入りました。